

環境調査結果のお知らせ

平成31年6月20日9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協浦戸支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は23.9~25.5℃で、前回調査時(H31.5.30)と比較して全層で1.8~2.4℃上昇しました。塩分は14.5~32.4で、前回調査時と比較して表層及び2m層で0.1~3.3上昇し、1m層で2.1下降しました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は4.6~11.8mg/lで、前回調査時と比較して表層から2m層で0.5~1.1mg/l減少し、底層で0.8mg/l増加しました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は1.8mでした。  
検鏡の結果、有害種は確認されませんでした。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.5.30)	
			差(今回-前回)
0m	25.5	23.1	2.4
1m	25.0	22.9	2.1
2m	24.1	22.3	1.8
B-1	23.9	22.1	1.8

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.5.30)	
			差(今回-前回)
0m	14.5	11.2	3.3
1m	24.2	26.3	▲ 2.1
2m	31.5	31.4	0.1
B-1	32.4	32.4	0.0

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.5.30)	
			差(今回-前回)
0m	11.8	12.9	▲ 1.1
1m	9.5	10.2	▲ 0.7
2m	5.4	5.9	▲ 0.5
B-1	4.6	3.8	0.8

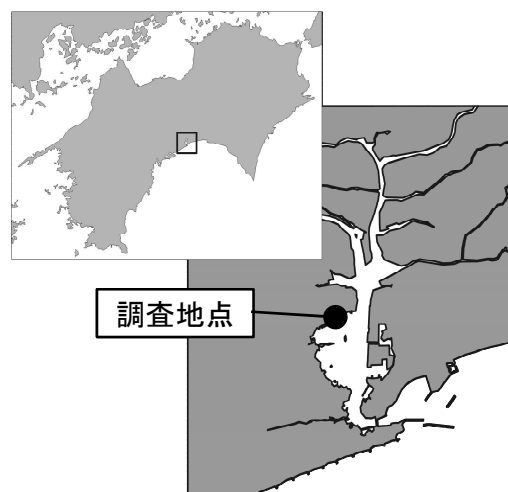


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.7	3.5
透明度	1.8	1.6

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	アカシオ・サングイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	0	24,000
1	0	0	0	15,000
2	0	0	0	6,500

漁業被害が想定される細胞密度  
・ヘテロシグマ・アカシオ:  
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>